

10. 伊藤さんに違いない！

文法：～だろう（と思う）、～（の）だろうか、～のではない（だろう）か、～ませんか、～に違いない、～かと思う

- 会話 -

山本：（あれ？…伊藤さん**だろうか**。あの髪型は…伊藤さん**に違いない**！話しかけてみよう。）あれ？伊藤さんじゃない？

伊藤：あ、山本さん、こんにちは。^{くうぜん}偶然ですね。

山本：ほんと、偶然ですね。今日はお休みですか。

伊藤：はい。実は、ここの一階にあるケーキ屋さんのシュークリームがおいしいので、買いに来たんです。

山本：そういえばさっき、おいしそうな広告を見ました。確か、一個 500 円ですよ。ちょっと高**くはありませんか**。

伊藤：そうですね。でも、せっかく買うなら、おいしいのが一番**んじゃないでしょうか**。あのお店のシュークリームはもちろんクッキーもおいしくて、ここに来たら買わずにはられませんよ。

山本：そうですね。私もあとで行ってみますね。

伊藤：買いに行くなら、早めのほうがいいですよ。さっき行った時は行列ができてましたから。…



- 文法 -

～だろう（と思う） 「だろう」は「でしょう」の普通形で、「100%ではないが、～だと思う」と言うときに使います。会話では「～だろうと思う」を使うことが多いです。「～のだろう」「～でしょうと思う」は使えません。

【普通形】V、イ形容詞、ナ形容詞だ、Nだ + だろう（と思う）

- ①佐藤さんはコツコツ勉強しているから、すぐに日本語が話せるようになるだろう。
- ②海外で一人暮らしするのは、さびしいだろうと思います。
- ③テレビ局へ行けば有名人に会えるだろうと思っていたのに、誰にも会えなかった。
- ④植物を育てたいなら、日当たりのいい部屋のほうがいいだろうと思いますが…。

～（の）だろうか。 話し手以外のことについて、自分自身に問いかけるときに使います。疑問詞を使うことが多いです。イントネーションは上がりません。また、「～でしょうか」は使えません。

【普通形】V、イ形容詞、ナ形容詞だな、Nだな + （の）だろうか。

- ①友達が教えてくれたレストランは、どこにあるんだろうか。
- ②このお店ではクレジットカードが使えるのだろうか。
- ③両親へのお土産は、何がいいんだろうか。
- ④彼が料理してくれたステーキが焼けていない気がする。ちゃんとひっくり返したんだろうか。

～のではない(だろう)か。 「私は～と思いますが、どうですか。」と言うときに使います。実際には経験はしたことがないが、その状況から想像し

たことに使います。また、「～ではないか」「～じゃないか」など色々なフォームがあります。

【普通形】V、イ形容詞、ナ形容詞^だな、N^だな +のではない(だろう)か。

- ①伊藤さんは、本当のことを知っているのではないでしょうか。
- ②大学をやめたいけど、親に理解してもらえないのではないか。
- ③こんなに塩辛い食品は、体によくないのではないだろうか。

～ませんか。 「私は～と思いますが、どうですか。」と言うときに、否定形を使います。聞き手が意見として答えられるようなことに使います。

否定形、否定形 +か

- ①最近、冬にも外国人観光客が増えていると思いませんか。 -はい、そう思います。
- ②この花柄^がのスカート、可愛くない? -でもちょっと、高くないか。

★比べよう【～のではないか。vs ～ませんか。】

違い	～のではないか。／のではないだろうか。	～ませんか。
ニュアンス	その状況から想像したこと	聞き手が意見として答えられるようなこと
聞き手が知っていること	×	この映画、おもしろくない? -そう?ぜんぜん。
聞き手が知らないこと	この映画、おもしろいんじゃない? -たぶんね。	×

~かと思う 少し遠慮して、「~だと思う」と言うときに使います。丁寧な表現です。

【普通形】V、イ形容詞、ナ形容詞^だ、N^だ +かと思う

- ①こちらのジャケットなんてどうですか。お似合いかと思いますが。
- ②この村で生活するなら、車は必要かと思えます。郵便局や大きい病院は隣町にしかないのです。
- ③ニュージーランドへの留学なら、予防接種^{せっしゅ}を受けなくても問題ないかと思えます。

~に違いない 話し手の意見として「絶対に~だ」と言うときに使います。

【普通形】V、イ形容詞、ナ形容詞^だ、N^だ +に違いない

- ①彼女の周りに人がたくさん集まっている。彼女は有名人に違いない。
- ②私の息子は、将来バイリンガルになるに違いありません。
- ③遠くない将来、宇宙旅行が日常的に行われるようになるに違いないと期待されている。

★比べよう【~に違いない vs ~はずだ】

違い	~に違いない	~はずだ
ニュアンス	直感的なことも OK	そう考える理由が必要、考えと現実が違うことも OK
直感的なこと	出会った瞬間、運命の人に違いないと思った。	×
現実と違うこと	×	この文法を教わったはずなのに、覚えていない。

- 練習問題に挑戦！ -

問題 1. 【「～だろう（と思う）」を使って、文を完成させなさい。】

- ① 今度の試験は難しいだろうと思っていたが、_____。
- ② タクシーならすぐ着くだろうと思っていたが、_____。
- ③ 沖縄は暑いだろうと思っていたが、_____。
- ④ 1時間くらいで雨がやむだろうと思っていたが、_____。
- ⑤ やらなくても大丈夫だろうと思わないで、_____。
- ⑥ 彼は留学中で家族に会えないんだから、_____。

問題 2. 【「～（の）だろうか。」を使った文に変えなさい。】

例：なんと言っていていいかわからない。→ なんと言ったらいいんだろうか。

- ① どうやって勉強していいかわからない。
- ② 誰に聞いていいかわからない。
- ③ いつ始めていいかわからない。
- ⑤ どこで教えてもらえばいいかわからない。
- ⑥ 何時に伺っていいかわからない。

問題 3. 【「～のではない（だろう）か。」を使って、文を作りなさい。】

例：彼は薬指に指輪をしている。→ 彼は結婚しているのではないのでしょうか。

- ①赤ちゃんがずっと泣いている。
- ②彼女はレポートもあるし、期末試験もあると言っていた。
- ③仕事の締め切りに間に合わなさそうだ。
- ④N3 の合格率が 30% くらいらしい。
- ⑤彼は家族と離れて、一人暮らしをしているようだ。
- ⑥結果発表の時間を過ぎたのに、まだ出ていない。
- ⑦彼は非常に個性的な政治家だ。

問題 4. 【否定形を使った質問に答えなさい。】

- ①この数学の問題、難しくない？ — _____。
- ②美容院で髪を染めたくない？ — _____。
- ③送別会に行きたくない？ — _____。
- ④あの先輩、尊敬できたくない？ — _____。
- ⑤10 時間飛行機に乗るなら、通路側のほうがよくないか？ — _____。

問題5.【「～かと思う」を使って、意見を言いなさい。】※どんな意見でもいいです。

①乾燥機について → _____。

②元旦について → _____。

③栄養について → _____。

④クラブ活動について → _____。

⑤温泉ツアーについて → _____。

⑥暗証番号について → _____。

問題6.【「～に違いない」を使って、文を作りなさい。】

例：彼女は日本語がペラペラだ。→ 一生懸命勉強したに違いない。

①本当に細かい絵だ。

②机にケーキが置いてある。

③田中君の顔を見たら、目の下にくまがある。

④黒い服の男がうちの玄関を開けようとしていた。

⑤あのフットボールチームは三年連続で優勝している。

⑥突然、停電してしまった。

⑦鈴木君は、一週間欠席している。